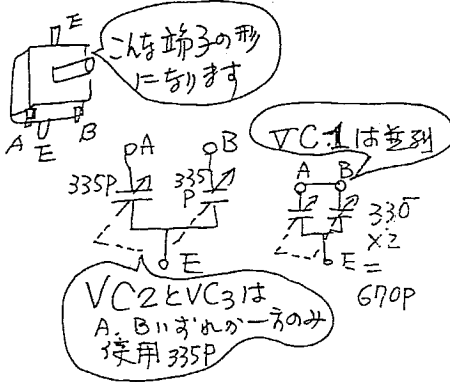
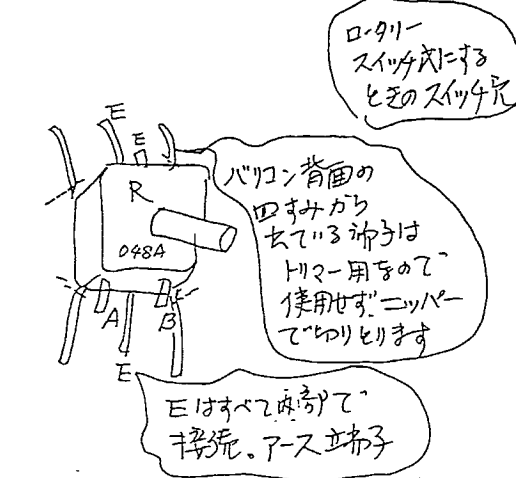
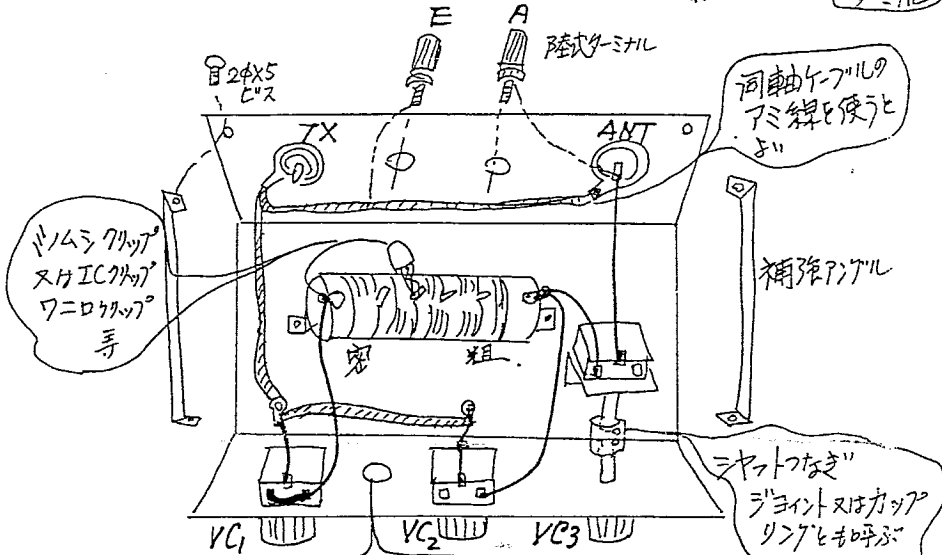
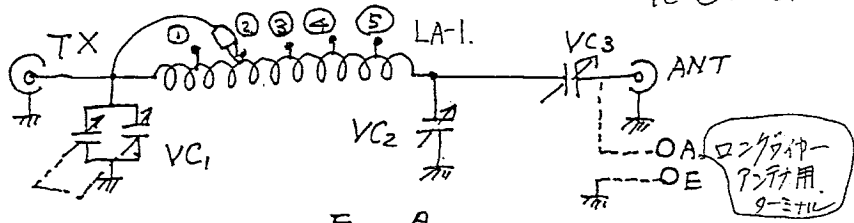
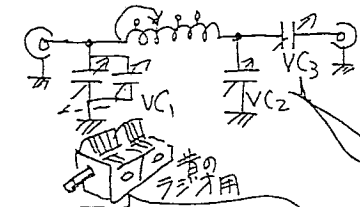


やさしくつくれる QRPカッポラー  $\pi$ -C回路



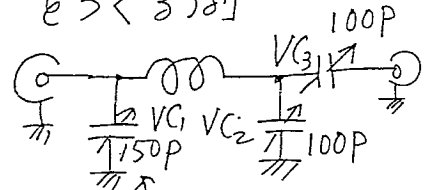
10W用のカッポラーにするとき、コイルは10Wに十分耐えます。



現在生産して居ない  
エパバリコン2連又は3連 360pX2 or 430pX2又はX3

タムラ型とロチは異なる  
送信機用エパバリコン各150PF  
耐圧500V

この $\pi$ -C回路で50MHz用のカッポラー  
Eとくると



100p又は120pの  
シリバードマイカ。  
高耐圧を圧ラミックでもOK

各バリコンはタムのエパバリコン  
コイルは  
1.6φ0.3寸単線E  
4回

価格 ミス木カッポラーコイル LA-1 ¥1,000.-  
大容量ホリバリ 335P X 2 ¥450.  
特注生フタなしシャーシ ¥1,000.  
(限定200台のみ)

その他のパーツ入手情報は  
ラジオ用大型エパバリコン  
秋葉原 ラジオデパート3F  
ラジオ無線学校  
タムラ型タムバリコン  
隣りの青野電気商会  
マイコンデパート  
有田ラジオ  
1F 橋本車庫  
にあり

# QRP用アンテナチューナー

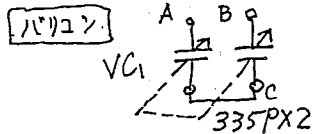
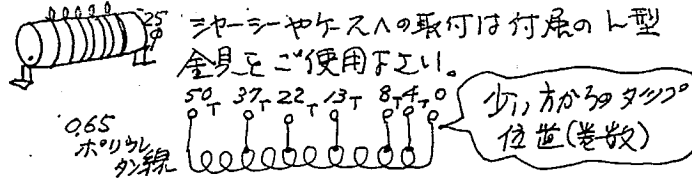
自作用コイルとバリコン。

このたびはCQ 7月号にヒコ用のDUNKワイヤ使用時のチューナーとしてJA1XRQ 高山さんとJH5MANL 田中さんがユニークな製作記事を登載され、ヒコご愛用の皆様の大変な話題になっています。

記事中、アンテナとバリコンの紹介があり、このたびも「置き換え」頂き有難うございます。

**コイル** LA1のコイルは、短波用アンテナカップラーとして設計(3.5~30MHz)し、現在ヨーロッパ向けBCU用として、主としてイギリス向けに出荷しております。

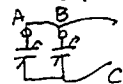
大型ホビビにセクションの割巻で、太い線でタップもしっかりと引取られておりますので、ロータリースイッチ切替のほか、シムクリップ・ワロクリップ等でタップ切替が出来ます。



バリコンは20mm角のホリバリコンです。一般の6ボルト用とは異なり、335PFという大変容量の二連です。

シヤットは一般ツマミがつけられず、ツマミ用延長シヤットを特別につくり、使用に際してこのバリコンに端子が押しあまるのは、むしろに4つのトリマーが付いていて、この端子があるからです。アンテナカップラーとしてトリマーが不要ですから使用しずリッドはカットしてご使用下さい。

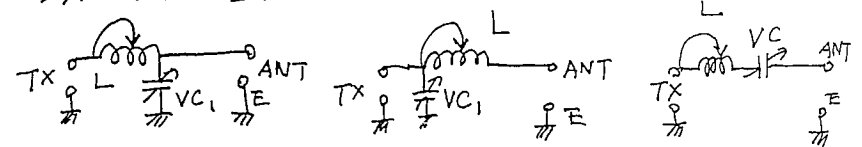
最大335PF 最少5PFの範囲です。この2連の並列は最大670PFになります。



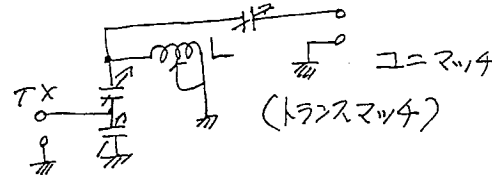
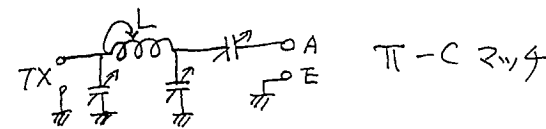
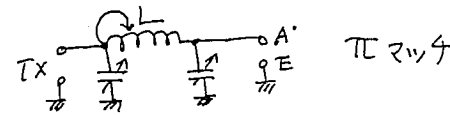
活用方法は、CQ誌をごらん下さい。

アンテナチューナーは、昔からいろいろ回路が使用されてきました。特にDUNKワイヤには欠かすことができません。10m+パスのアンテナは7MHzの1/4入のアンテナとして、7MHzは4/5の波長になります。21MHzを1/4入として使うことができますが、10Mや14M 18MHz 又は35MHzでは、インピーダンスが50Ωより大きくなり、また共振しないうで能力が低下します。そのときカップラー(チューナー)を用いると、アンテナ電波をさせることができます。

シンプルチューナーの基本型



バリコンを3連山使用するタイプ



注: LA1とVC1はQRP用として、特にVC1は3W以下でご使用下さい。10W入ぬますとアンテナに2連のバリコンのホリスタボール(又はホリエチレン)のバリコン羽根側に入っているシートが溶けて、バリコンは使えなくなります。

LA1は、大型のバリコンと組み合わせれば10Wでも大丈夫です。走り書きのメモで「見た目が悪いですか。」

〒194 東京都町田市森野2丁目8番6号

ご参考になれば幸いです。

ミスホ通信株式会社

アンテナカップラー目盛表(ニアバリ・タイプ)

10W 型  
93.3.15

目盛の見方 Lのタップは密巻く側から①②③④⑤、各VCは0=容量Max. 9=容量Min.

3.5MHz帯 測定周波数: 3,530KHz

Dummy	L	VC1	VC2	VC3
50Ω	㊦	0	7	5
120	㊦	5	8	4
220	①	1	2	4
270	①	2	1.5	4
560	①	3	1	5

7MHz帯 測定周波数: 7,050KHz

Dummy	L	VC1	VC2	VC3
50Ω	②	2	8	5
120	②	4	6	6
220	②	5	6	6.5
270	②	5	6	7
560	②	5	5	6

10MHz帯 測定周波数: 10,100KHz

Dummy	L	VC1	VC2	VC3
50Ω	③	1.5	6	6
120	③	4	6	6
220	③	5	5	6
270	③	5	5	6
560	③	5	4	5

14MHz帯 測定周波数: 14,100KHz

Dummy	L	VC1	VC2	VC3
50Ω	④	5.5	9	3.5
120	④	5.5	6.5	5
220	④	5	5	5.5
270	④	5	5	5.5
560	④	5	4	2

18MHz帯 測定周波数: 18,100KHz

Dummy	L	VC1	VC2	VC3
50Ω	④	5	9	7
120	④	7	9	7
220	④	7	8	7
270	④	8	8	7
560	④	7	8	6

21MHz帯 測定周波数: 21,100KHz

Dummy	L	VC1	VC2	VC3
50Ω	⑤	7	7	4
120	⑤	7	5	3
220	⑤	6	4	0
270	⑤	6	3	0
560	⑤	5	3	0

24MHz帯 測定周波数: 24,930KHz

Dummy	L	VC1	VC2	VC3
50Ω	⑤	7	10	5
120	⑤	7.5	7.5	6
220	⑤	7.5	7	3
270	⑤	7.5	6.5	2.5
560	⑤	6	6	0

28MHz帯 測定周波数: 29,500KHz

Dummy	L	VC1	VC2	VC3
50Ω	⑤	7.5	10	7
120	⑤	9	9	7
220	⑤	8	8	7
270	⑤	7	8	7
560	⑤	7	7	4

アンテナカップラー目盛表(ポリバリ・タイプ)

QRP 2W-型  
93.3.15

目盛の見方 Lのタップは密巻く側から①②③④⑤、各VCは0=容量Max. 9=容量Min.

3.5MHz帯 測定周波数: 3,530KHz

Dummy	L	VC1	VC2	VC3
50Ω	②	0	6	2
120	②	1	4	3
220	②	1	4	3
270	②	1	2.5	3
560	②	1	2	2

7MHz帯 測定周波数: 7,050KHz

Dummy	L	VC1	VC2	VC3
50Ω	②	0	8	7
120	②	4	8	7
220	②	4	7.5	7.5
270	②	4	7.5	7.5
560	②	4	7	8

10MHz帯 測定周波数: 10,100KHz

Dummy	L	VC1	VC2	VC3
50Ω	③	6	9	6
120	③	7	8	6
220	③	8	8	7
270	③	8	8	6
560	③	6	7	6

14MHz帯 測定周波数: 14,100KHz

Dummy	L	VC1	VC2	VC3
50Ω	④	6	8.5	6
120	④	8	8.5	6
220	④	8	8	6
270	④	8	8	6
560	④	8	6	1

18MHz帯 測定周波数: 18,100KHz

Dummy	L	VC1	VC2	VC3
50Ω	⑤	6	8	5
120	⑤	6	6	3.5
220	⑤	5	5	0
270	④	6	8	8
560	④	6	8	7

21MHz帯 測定周波数: 21,100KHz

Dummy	L	VC1	VC2	VC3
50Ω	⑤	5	8	6
120	⑤	5	7	6
220	⑤	5	7.5	4
270	⑤	5	6	3
560	⑤	4	7	1

24MHz帯 測定周波数: 24,930KHz

Dummy	L	VC1	VC2	VC3
50Ω	⑤	7	9.5	7
120	⑤	7	9.5	6
220	⑤	7	8	6
270	⑤	7	8	4
560	⑤	6	8	0

28MHz帯 測定周波数: 29,500KHz

Dummy	L	VC1	VC2	VC3
50Ω	⑤	7	10	8
120	⑤	8	9	8
220	⑤	8	9	7
270	⑤	8	9	7
560	⑤	8	9.5	2